

## 第20回 若手砂防・土木技術者のための奥飛騨研修会

公益社団法人 砂防学会 事業部会

近年、河川や砂防に関する技術的課題に対して、種々の観測技術やシミュレーション技術が発展し、より科学的な根拠に基づいた砂防事業の展開が可能となりました。砂防事業において最新の技術を適切に活用するには、現地の状況や問題を見る目を養うことが必要と考えます。このような背景から砂防学会では、日本有数の山地荒廃地域である奥飛騨にて、山地流域における土砂動態やそのモニタリング、また多種多様な砂防施設の機能と課題などに関する現地研修会を毎年企画しています。本年度は、流砂観測技術をテーマとして実施予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

主催：（公社）砂防学会

共催：京都大学 防災研究所附属火山防災研究センター 穂高砂防観測所

後援：国土交通省北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所

松本砂防事務所

（一財）砂防・地すべり技術センター

（一財）砂防フロンティア整備推進機構

NPO 法人 山の自然文化研究センター

開催日時：2026年8月26日（水）～8月28日（金）

場所：中尾公民館（岐阜県高山市奥飛騨温泉郷中尾351（京都大学防災研究所 穂高砂防観測所近く）

高原川流域（岐阜県高山市奥飛騨温泉郷）

梓川流域（長野県松本市安曇上高地）

※悪天候の場合、中止にする可能性があります。その場合事前にメールにて連絡いたします。

定員：60 名程度

## 内容

## 1日目：共通プログラム

13:00～13:30 受付（中尾公民館）

13:30～13:40 趣旨説明

13:40～14:10 砂防技術・研究の伝承に関する講演

京都大学 藤田正治 名誉教授「ハイドロフォンで掃流砂量を測りながら流砂全体を把握する」

14:10～14:30 休憩

14:30～16:50 流砂観測技術に関する講義

国土技術政策総合研究所 奥山悠木 「流砂観測の目的および活用方法について」

日本工営株式会社 「現場で活用される流砂観測技術（仮）」

アジア航測株式会社 岡野和行 「土砂動態を把握するための地形計測技術（仮）」

休憩

信州大学 堤大三 「電極板を用いた流砂観測技術」

京都大学 宮田秀介 「TDRを用いた流砂観測技術」

16:50～17:00 事務連絡

## 2日目：現地研修会

## A コース 「火山地域での土砂移動実態とその調査・制御技術を学ぶ」

9:30～12:00 神通川水系砂防事務所管内の砂防施設における研修

※参加者のレンタカー等に同乗して見学

12:00～13:30 途中各自昼食

13:30～16:00 穂高砂防観測所の観測施設・観測流域における研修

※徒歩で巡検

## B コース 「上高地における土砂移動実態を学び、それを把握・制御する方策を議論する」

9:00～15:00 上高地側（梓川、松本砂防事務所管内）における研修

※昼食は行動食等を持参ください。

※あかんだな駐車場に集合し、公共バスにて移動となります。

17:00～ 砂防業界に関する社会人と学生の交流会（要参加費）@穂高砂防観測所

## 3日目：共通プログラム

9:00～12:00 穂高砂防観測所ヒル谷観測堰堤の排砂による、土砂移動実態の観察と流砂観測技術の現場研修  
12:00 解散

\*本研修会は建設系CPD の対象となる予定です。

### 宿泊に関するご注意

- ・各自で宿の予約・清算をお願いいたします。奥飛騨温泉郷中尾温泉 (<https://nakao-onsen.com/nakaokougen/#oyado>) が最寄りの宿泊地になります。穂高砂防観測所、中尾公民館へは徒歩での移動が可能です。ハイシーズンのため早めの予約をお勧めします。
- ・2日目の交流会では食事・アルコールも提供いたします。交流会に参加される方は、2日目の夕食を予約されないようご注意ください。また、飲酒運転防止のため、交流会後は徒歩で宿まで移動いただく等、移動方法にご配慮ください。
- ・中尾温泉は宿泊可能な部屋数に限りがありますので、可能な範囲で相部屋（複数人一部屋）にてご予約いただけますよう、お願いいたします。

### アクセス情報（移動手段に関するご注意）

- ・中尾高原へのアクセスは下記をご参照ください。  
<https://nakao-onsen.com/access/>
- ・中尾公民館の最寄りバス停は中尾高原口（徒歩急な上り坂2kmぐらい）あるいは中尾焼岳登山口（徒歩2分）になります。濃飛バス平湯・新穂高線が停車します。中尾焼岳登山口は停車する便に限られますので、時刻表をよく確認ください。<https://www.nouhibus.co.jp/media/2026/04/55f7ce586fe162c54b178cf90a1cc74c.pdf>
- ・中尾高原口から中尾公民館まで車で送迎できます。送迎をご希望の方は、事前にその旨を幹事にご連絡いただき、中尾高原口13:07着の便でお越しくください。
- ・レンタカーで参加される方々には、現地見学时に同乗をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 費用について

参加費：無料（Bコース参加者はバス料金を各自お支払いください）  
交流会参加費：社会人5000円程度、学生1000円程度（予定）  
障害保険料：実費、数百円程度を予定

### 参加の申し込みについて

下記のURLからお申込みください。

<https://forms.gle/XSdTXmDUx2DEcQbg6>

準備の都合上、申し込み期限を7月24日（金）とさせていただきます。応募多数の場合は、これまでの研修会への参加経験の有無や所属先などを勘案して主催者側で参加者を決定させていただきます。あらかじめご了承ください。

### 連絡先

京都大学防災研究所 穂高砂防観測所

高山 翔揮

E-mail: [takayama.shoki.3z@kyoto-u.ac.jp](mailto:takayama.shoki.3z@kyoto-u.ac.jp)

TEL: 0578-89-2154

山野井 一輝

E-mail: [yamanoi.kazuki.6s@kyoto-u.ac.jp](mailto:yamanoi.kazuki.6s@kyoto-u.ac.jp)

TEL: 075-611-4397